佐野短期大学シラバス2013

				工力 巡 / 0 / 1 0 / 1 0 10
	科目名 Subject Name	開講年次	開講学期	曜日・時限
	ディスプレイ Ⅱ Display Ⅱ	2年	後期	水曜日・3時限
単位数	授業の形態			授業の性格
1単位	演習	選択	(オムニバス	授業)

当該科目の理解を促すために受講することが望まれる科目

ファッション関連科目

同時に履修しておくことが望まれる科目

ディスプレイ I

担当者に関する情報					
氏名	研究室の場所 オフィスアワー	電話番号・メールアドレス			
阿部芳子 · 栃木美保	福祉棟 3 月・水曜日 12:30~ 16:00 (授業時間は除 く)	授業中に指示します			

ディスプレイテクニックは販売促進活動に必要なビジュアルプレゼンテーションである。年中行事におけるテーマ別のディフ プレイアイディアで、より魅力的な売り場構成ができるよう、より実践的な表現法を身につける。

授業の到達目標

年中行事に即したテーマ、メッセージ性のあるVMDの作成を学び、店舗レイアウトや導線を意識した魅力的で計画的な売り場構成の実践力を身につけることができるようにする。

授業の方法

ディスプレイのテーマごとに、レイアウト図面作成、主展示物と什器、カラーなどの検討。教室内を適宜、発表会場とし、感 性の向上を目指す。個人表現とグループ表現でより実践力を高める。

学習の成果 ディスプレイを個人発表とグル―ブ発表で行うことで、表現の多様性の理解と、感性の向上をめざしコミュニケーション能力 の向上につなげ、さらなる実践力を身につけることができる。

授業のスケジュールと内容

第1回目	VMD計画書について、年中行事と月間ディスプレイテーマ		テーマ	テーマの絞り方	担当=阿部1~7.15
第2回目	回目 ラッピング応用 (アレンジ・自然素材・布利用など)				
第3回目	ディスプレイ表現①	テーマに沿った計画案化	乍成	(個人別)	
第4回目	ディスプレイ実習	レイアウト展示物、什智	器や装飾物	[作品提出]	
第5回目	ディスプレイ表現②	(年末商戦・クリスマス)	テーマと計	·画案、 図面作成	
第6回目	ディスプレイ表現	作業		発表	

第7回目	ディスプレイ表現③ (新春一伝統行事) 材料準備、作業・発表・撮影
第8回目	空間と照明器具の付き方、 見たいと思わせる空間の使い方 ライディングのテクニック 担当=栃木 8~14
第9回目	香りを使用した空間演出
第10回目	ディスプレイ小道具 商品とアレンジ小道具の制作
第11回目	グループワーク①売り場構成とコーナーディスプレイ制作 計画・準備
第12回目	グループワーク②売り場構成とコーナーディスプレイ制作作業・プレゼンテーション [作品提出]
第13回目	グループワーク③売り場構成とコーナーディスプレイ・空間演出 計画・準備
第14回目	グループワーク④売り場構成とコーナーディスプレイ・空間演出作業・プレゼンテーション [作品発表]
第15回目	社会の変化とディスプレイ まとめ 担当:阿部
成績評価の	

割合	評価の基準
20%	テーマに沿って、グループ表現・個人表現それぞれが積極的に参加し連携がとれた授業参加となったか。
20%	現場を自ら調査し、的確な内容でまとめられた報告書となったか。
60%	積極的に取り組み、テーマに沿って各自が完成度の高い表現ができたか、顧客満足になることができるか。 コミュニケーション力とチーム力で取り組めたかなど、総合評価する。
	20%

教科書と参考図書

授業時に配布

履修上の心得・ルール

積極的に授業参加を望む。製作に伴う材料費は別途です。